

一般質問



丸山 千代子 議員

問 非核平和宣言など町長公約は

答 新しい展開をしていくよう検討

問 出馬にあたり、前町長の意志を受け継ぎながら、前進継続をモットーに、身近な町長と呼ばれるようになりたいと、幸せ町づくりとして9つの政策をあげられた。4年間の具体的公約を問う。

答 消防本部の24時間テレサ化と職員体制。

答(町長) 専門的知識を備えた防災ボランティア集団のいるコンビニ的拠点

問 産後ケア、産後デイサービス拠点整備は。

答 産後つつ対策を実施する拠点づくりを今年度から計画。

問 18歳までの医療費無料化、アレルギー対応など子どもたちが元気な町は。

答 高校世代まで入院・通院の助成拡大を来年度以降検討。食物アレルギー対応を取り組む。

問 自然破壊、乱開発にな

答 らない基盤整備を。環境を保全しながら23号沿いに工業団地開発整備。駅周辺の市街地拡大で5万人をめざす。

問 公契約条例の制定と住民サービスの向上は。条件の悪い契約になら

答 ならない必要な整備に取り組む。

問 非核平和宣言と平和行推進を。

答 平和の理念伝える被爆樹木を植樹した。新しい展開をしていけるよう検討していく。



中央公園に被爆樹木「クスノキ」を植樹

問 小中学校教室にエアコン設置を

答 次年度以降に着手する

問 小中学校の教室は、夏場になると30度を超え耐えがたい暑さで授業に集中できない。文科省の学校環境衛生基準が「児童生徒等に生理的、心理的に負担をかける。最も学習に望ましい条件は、夏期25度から28度、冬期18度から20度」と通知した。エアコンの設置は待ったなしである。

問 現在の状況とエアコン設置率。

答(教育部長) 小中学校は111教室中3教室で設置率は2.7%。中学校は44教室中1教室で設置率は2.6%。

問 全国は49.6%の設置率。県下の設置状況は。

答 愛知県の設置率は35.7%である。

問 エアコンの設置費は。

答 1教室当たり250万円。小学校は、108普通教室で2億7500万円。中学校は、43教室で1億7500万円。合わせて3億8250万円。

問 小中学校の教室にエアコン設置を。

答 今年度中に計画を作り、次年度以降に着手する。

一般質問



いなよし てる お 稲吉 照夫 議員

問 充実した部活動を

答 知恵と工夫を出し考えていく

【問】 中学校教育は長い人生を生き抜くための、基礎を身に着ける期間。教育の一環としての部活動は重要だ。今後の取り組みの考えは。

【答】 先生の多忙を耳にする

【問】 先生が多忙を耳にする

【答】 外国語の導入、時間数の増加、いじめ、不登校などが要因である。

【問】 部活動の意義、位置付けは何か。

【答】 生徒の多様な学びの場として、必須ではないが教育の一環として、スポーツ、文化面の両方ある。

【問】 部活動の朝練を廃止することを聞くと、どのようになるか。

【答】 結論は出ていないが、他市がそうであるなら当然視野に入れていく。

【問】 部活動時間が減少するが、充実した部活動は可能か。

【答】 知恵と工夫を出し、時間の使い方を考えていく。競技の経験のない先生が、指導に当たる場合があるが、大丈夫か。

【答】 不安はあるが、一生懸命

【問】 命やっていくところに秘訣がある。

【答】 慎重に進めていく必要がある。

問 子ども会活動の見直しの考えは

答 今は考えていない

【問】 子ども会活動は地域との係わりを持つことに、とても意義がある。しかし、最近会員が減少してきていることに、活動の工夫、見直しが必要ではないか。

【答】 子ども会活動の意義、目的は。

【問】 子ども会の行事など活動内容は。

【問】 ソフトボール、ドッチボール大会、子ども会独自でクリーン運動、防災訓練、奉仕活動など地域参加している。

【答】 以前と比較して、入会状況はどうか。

【問】 平成23年度96・3%、24年度95・7%、30年度83・9%で減少している。保護者の働き方、子ども

【答】 ソフトボール、ドッチボール大会、子ども会独自でクリーン運動、防災訓練、奉仕活動など地域参加している。

【問】 多世代交流施設「豊坂ほっと館」を利用した、新たな子ども会活動の試みの考えは。

【答】 子どもの参加、活躍する場であるので、今は考えていない。



子ども会ソフトボール大会（荻谷学区）